

あすなろ

2025年12月3日

みみしター

だい 7号

兵庫県立姫路聴覚特別支援学校

校内支援部 (文責 浜口)

デフリンピック へいまく 閉幕

11月26日、日本で初めて開催された「東京2025 デフリンピック」が閉幕しました。11月15日からの12日間全力で成果を発揮した選手たちの熱い戦いがありました。日本選手団は、過去最多となる51個のメダルを獲得しました。内訳は、金メダル16個、銀メダル12個、銅メダル23個です。競技別では、水泳の12個が最も多く、次いで陸上の11個、そして柔道7個、空手が5個と、種目数が多い競技で多くのメダルを獲得しました。また、主催者発表によると、今大会の参加国・地域は79に上り、期間中の総観客数は目標の10万人を大きく上回る約28万人を記録しました。現地で応援した生徒は、「男子バスケットと男子バレーボールを観戦しましたが、迫力があって、とてもおもしろかったです！ かっこよくて、感動しました！」と、目を輝かせて報告してくれました。

この大会について、文部科学省スポーツ庁のホームページには大会概要が、東京2025 デフリンピックホームページにはハイライト(動画)が掲載されています。ぜひ、家族でこの熱狂を振り返ってみてくださいね。

とうきょう
東京2025 デフリンピックホームページ

<https://deaflympics2025-games.jp/Watch-the-Games/highlights/#gsc.tab=0>



もんぶかがくしょう
文部科学省スポーツ庁ホームページ

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop08/list/1371890_00002.html



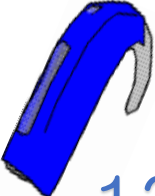
デフアスリートを紹介！

聴覚障害のあるアスリートをデフアスリートといいます。今回は、得意なスポーツを活かしなが
様々な職業に就く3名のデフアスリートを紹介します。

競技	名前	職業	この職業を志した理由ややりがい
バレーボール	狩野 拓也	医師 (十全総合病院耳鼻咽喉科)	誰かの優しさに助けられてきたが、 「借りっぱなし」は性に合わない。 恩返しをしたい。
空手	小倉 涼	教員 (埼玉県立坂戸ろう学園)	児童の成長を間近で見ることがで きるのは楽しい。その成長を創り支 えられる立場にいられるのが幸せ。
柔道	佐藤 正樹	会社員 (ケイアイチャレンジド アスリートチーム)	デフ柔道を広めたい。今までの経験 をたくさんの人に伝えたい。ろうの子 のロールモデルになる。


他にもたくさんの選手がいます。『私の好きなスポーツで活躍する選手ってどんな人?』『得意な
スポーツを続けながら働くことってできるの?』と興味を持って調べてもらえると嬉しいです。

(出典: 読売KODOMO新聞2025年11月13日発行 第762号,
東京forward2025 <https://www.tokyoforward2025.metro.tokyo.lg.jp/>)



ほちょうきてん 補聴器店

らいこうび 来校日



12月

< 13:10~ 通級教室 >

□神戸ヒヤリングセンター 12月11日(木)

□トーシン姫路補聴器センター 12月5日(金) 12月19日(金)

補聴器の故障や買い替え、イヤホンの作り替えの際は、補聴器店 来校日を確認して、担任にお申し出ください。